

編集後記・・・

■本年令和6年は「炬ばたセイ談」第20号発行の節目の年なのですが、父はお構いなしに、いつものように7月初めに巻頭を書いてしまいました。そんなマイペースな父と亡き母のお仲間が19年前に集い創刊した「炬ばたセイ談」も時代が流れて長女の私が名ばかりながら編集に携わっている次第でございます。未熟者で申し訳ない気持ちでいっぱいなのですが、私のお願いでお忙しい中、投稿してくださった十五代沈壽官さんはじめ、多くの皆様にご場を借りて心からお礼を申し上げます。今後もどうぞよろしく願います。（入来院久子）

■故入来院貞子さんによって平成17年秋に第1号が発行されてから19年、貞子さんの急逝にともない現在の中西喜彦会長とともに編集を引き継いでから13年が経ち、本号が第20号という節目の号になりました。貞子さんをはじめ、「鹿児島ペンシルクラブ」の代表だった相星雅子氏、鹿児島のエッセイストの第一人者だった桐野二郎氏（初代会長）、「随筆がこしま」の代表だった上蘭登幸志子氏ら、創

刊当時の執筆者の方々の「入来の地でささやかながら、一隅を照らす灯を点し、入来武家屋敷群の一角から発信されるこの小冊子が、いささかなりとも文化的な刺戟となり得れば」という思いを、その後執筆に加わって下さった方々と引き継いで参り、巡り着いた第20号であります。特別な記念号とすることはできませんでしたが、中西会長の薦めもあって貞子さんが執筆されていた「渋谷氏五族の消長」と題する冊子を転載する形で、第20号発行記念として掲載しました。渋谷氏五族の消長を知る参考にして頂ければ幸いです。（下土橋渡）

「炬ばたセイ談」 第20号

炬ばたセイ談会会長 中西喜彦

編集担当 下土橋渡・入来院久子

事務局T895-11402

薩摩川内市入来町浦之名130

入来院重朝方

TEL・FAX 0996-44-3586

印刷 新大同印刷株 (0996-30-1811)